

地域ブランディング実践演習Ⅲ

～日本遺産を活用した海南市の街歩きマップを制作しよう～

日本遺産を通して海南の魅力を見直し、地域ブランディングの理論を実践的に学ぶ

絶景の宝庫 和歌の浦



「最初の一滴」
醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅



「百世の安堵」～津波と復興の記憶が
生きる広川の防災遺産～



申し込みは各校の担当窓口まで
受講生募集

和歌山の魅力を広く伝えることを課題に、地域の魅力を掘り起こし、付加価値を加えて地域活性に繋げる「地域ブランディング」を体験的に学びます。2019年は日本遺産とくに「絶景の宝庫 和歌の浦」に含まれる海南市にフォーカスし、他の和歌山県内にある日本遺産とも比較しながら街歩きマップを制作。海南市に対する企画提案を目指します。

● 講義日程(②・③・④回目はフィールドワーク)

- ① 9月7日(土) ② 9月9日(月) ③ 9月12日(木)
- ④ 9月14日(土) ⑤ 9月17日(火) ⑥ 9月28日(土)

● 場所

講義・演習：和歌山信愛女子短期大学(和歌山市相坂702番2)
フィールドワーク：②広川町・湯浅町 ③和歌山市(和歌浦)・海南市 ④海南市

● 担当等

授業担当：和歌山信愛女子短期大学 生活文化学科 伊藤 宏 教授 ほか
問い合わせ先：和歌山信愛女子短期大学 COC+担当(児嶋・藤田/073-479-3330)



講義情報ページ

